

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35203	韓国語会話 Korean Language Conversation	木村 淑		専門	1	選択	1.2年前期

科目の概要

韓国人と接したり、韓国に旅行する際に必要最小限の韓国語の基礎知識、簡単な日常会話に重点を置いて、楽しく韓国語を勉強することを目標にする。言語を学ぶうちに言語の中に潜んでいる韓国の文化や韓国人の感情を読み取れることができ、韓国語の理解力を高める。ある程度韓国語が話せるようになることで、コミュニケーション能力も高まり、実践的な韓国語が活用できることを目指す。

学修内容	到達目標
① ハングルの母音を習得する。 ② ハングルの子音を習得する。 ③ 母音と子音、パッチムの組み合わせを習得する。 ④ 韓国語で自己紹介をする ⑤ 韓国語で簡単な文章の作成と基礎的な会話を身につける。	① ハングルの母音を理解することができる。 ② ハングルの子音を理解することができる。 ③ ハングルで単語を表記することができる。 ④ 韓国語で自己紹介をすることができる。 ⑤ 韓国語で簡単な日常会話ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業で取り組む文法や発音に気をづけながら、自ら積極的に取り組むことができる。
	働きかけ力	韓国語でコミュニケーション能力を高めるため、他者に声掛けをして会話練習に取り組むことができる。
	実行力	韓国語で日常会話を言えるよう、意識しながら授業を聞き、文法や発音を繰り返し練習することができる。
考え抜く力	課題発見力	韓国語と日本語の類似性と異なる点に気づき、自ら課題を見つけることができる。
	計画力	
	創造力	日本語との語順の類似性を生かして、自ら韓国語で文章を考えることができる。
チームで働く力	発信力	グループで取り組んだ課題について、他の者に分かりやすくよく聞こえる声で発表することができる。
	傾聴力	他者の発表やグループワークの中で他者の意見をしっかりと傾聴して、コミュニケーションを楽しむことができる。
	柔軟性	韓国語の学習を通じて、隣国の異なる文化や思想を持つ人々の気持ちを理解することができる。
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。毎回小テストを実施するので、復習と予習をした上で、受験をする。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：「ひかりとジフのどきどき韓国語」都恩珍監修／李正子・金昭鎭著 朝日出版社

他科目との関連、資格との関連

学修上の助言	受講生とのルール
韓国語は日本語と語順が類似しているので、単語をしっかりと覚えることで、韓国語が話せるようになります。日本語と類似している語順を活かして、日常会話が言えるようになると、興味を持って、楽しく韓国語を学ぶことができます。	・授業中、携帯電話は電源をカバンに入れておくこと。 ・出された課題は積極的に取り組むこと。 ・グループワークに積極的に参加すること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	30	①	✓		・自己紹介を筆記と口頭発表にする。 文法と文字を正しく書けるかを評価する。 暗記して発表出来るかを評価する。 正しい発音で発表出来るかを評価する。 流通に発表出来るかを評価する。
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
	平常評価	小テスト	20	①	✓		・小テストは、授業内容が理解できているかを単語中心に行う。 ・出題範囲は前回の授業で学習した授業の内容とする。 ・小テストの点数は平均して判定する。
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤			
		レポート	20	①	✓		・課題① テキストの各単元の単語を暗記するため、3回繰り返し書いて提出する。 ・課題② テキストの練習問題を解いて、提出する。 課題①、②を毎週classroomに提出する。 指示通りにやれてない人は再提出になります。
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	10	①	✓		テキストの挨拶表現をペアで発表する(5点) 以下の点を評価する。 ・暗記して発表できること。 ・明瞭な発音で発表できること。 グループワークで「韓国アイドルの歌を発表する。好きなアイドルが同じ人でグループをつくり、歌詞を韓国語で発表する。（5点） 以下の点を評価する。 ・韓国語の歌詞を正しく発音出来ること。 ・歌詞の中で5個の韓国語単語覚えてたいフレーズを一つ暗記して言えること。
				②	✓		
				③			
				④			
				⑤	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	20	①	✓		(主体性) ・語学力を身につけるために、自ら復習と予習をすることができる。 (実行力) ・授業で学習したことを日常的な場面で意欲的に取り入れる。 (課題発見力) ・様々な場面で使える表現を意識し、意欲的に取り組むことができる。 (創造力) ・課題に対して、学修した文法や単語や応用して、表現することができる。 (発信力) ・危機的状況に分かりやすく、自ら工夫して発表する。 (傾聴力) ・話し手の話を聞き、しっかり聞くことができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。	
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)記述試験、小テストが90%であり、授業中の態度、レポート提出、グループワークの活動が優れている。 A(優)記述試験、小テストが89%~80%であり、授業中の態度、レポート提出、グループワーク活動に積極的に参加できる。	B(良)記述試験、小テストが79~70%であり、授業中の態度レポートの提出、グループワーク活動に積極的に参加できる。 C(可)筆記試験、小テストが69~60%であり、授業中の態度が良好でハングルの文字表を見ずに、文字が読める。発表の際に、明瞭な発音で発表することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	オリエンテーション 文字編 第1課 ・1, 母音五つ (ㅏ, ㅑ, ㅓ, ㅕ, ㅗ) 2, 子音四つ (ㅇ, ㄴ, ㄷ, ㄹ) を学ぶ。 ・初めて会う人と挨拶ができるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発音練習	・ハングルの仕組みを理解することができる。 ・授業で学習した母音と子音を読むことができる。 ・初めて会う人と挨拶ができる。	(復習) ・授業で学習した母音と子音を復習する。 ・挨拶を言えるように音読する。 (予習) ・第2課の基本母音、基本母音と子音三つの組み合わせを音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
2	文字編 第2課 ・1, 基本母音 2, 基本母音と子音三つの組み合わせを学ぶ。 ・「私は大学生です」を韓国語で言えるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発音練習 小テスト (間違えた所を見直して提出する。)	基本母音と子音三つの組み合わせを読むことができる。 「私は大学生です」を韓国語で言うことができる。	(復習) 母音と子音の組み合わせを復習する。 「私は大学生です」を音読する。 (予習) 第3課の子音五つとありかどうか、さよならを音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3	文字編 第3課 ・1, 子音五つを学ぶ。 ・「ありがとう」「さよなら」の挨拶を韓国語で言えるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発音練習 小テスト (間違えた所を見直して提出する。)	・授業で学習した子音を読むことができる。 ・「ありがとう」「さよなら」を韓国語で言うことができる。	(復習) 授業で学習した母音と子音を復習する。 「ありがとう」「さよなら」を音読する。 (予習) 合成母音1、パッチム1、連音化Ⅰ、「どこですか？」を音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	文字編 第4課 ・1, 合成母音Ⅰ 2, パッチムⅠ 3, 連音化Ⅰ を学ぶ。 ・「どこですか？」とい疑問文を言えるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発音練習 小テスト (間違えたところを見直して提出する。)	・合成母音、パッチムを読むことができる。 ・「どこですか」を韓国語で言うことができる。	(復習) 授業で学習した合成母音、パッチムを復習する。 「どこですか？」を音読する。 (予習) 第5課の激音、合成母音Ⅱ、日本語のハングル表記を音読する。 お店の注文の表現を音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	文字編 第5課 ・1, 激音 2, 合成母音Ⅱ 3, 日本語のハングル表記を学ぶ。 ・お店で注文する時の表現が言えるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発音練習 小テスト (間違えた所を見直して提出する。)	・激音、合成母音を読むことができる。 ・日本語をハングル表記にすることができる。 ・お店で簡単な注文を韓国語で言うことができる。	(復習) 授業で学習した激音、合成母音を復習する。 お店で簡単な注文を繰り返し練習し音読する。 (予習) 第6課のパッチム2、連音化Ⅱ、合成母音Ⅲ、連音化を音読する。 「お誕生日おめでとうございます」を音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
6	文字編 第6課 ・「お誕生日おめでとうございます。」が韓国語で言えるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発音練習 小テスト (間違えた所を見直して提出する。)	「おめでとうございます。」を韓国語で言うことができる。	(復習) 「お誕生日おめでとうございます」を音読する。 (予習) 第6課のパッチムと合成母音を音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7	文字編 第6課 ・1, パッチムⅡ 2, 連音化Ⅱ 3, 合成母音Ⅲ 4, 激音化を学ぶ。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発音練習 小テスト (間違えた所を見直して提出する。)	パッチムと合成母音を読むことができる。 連音化と激音化による、発音の仕方が理解できる。	(復習) パッチムと合成母音を復習する。 (予習) 第7課の単語、濃音を音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	文字編の総復習 今まで習った簡単な挨拶を総復習する。 ・質疑応答にてフィードバックする。 グループ発表のため、グループを決める。	講義 演習 発音練習 小テスト (間違えた所を見直して提出する。)	平音、激音、聞き分けと発音を区別することができる。 簡単な挨拶を韓国語で言うことができる。	(復習) 平音、激音を復習する。 (予習) 今まで習った挨拶を音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	文字編 第7課 ・濃音を学ぶ。 ・「どうですか?」の質問に対する答えが言えるようになることを目的とする。 ・質疑応答にフィードバックする。	講義 演習 発音練習 小テスト（間違えた所を見直して提出する。）	濃音を読むことができる。 「どうですか?」に対する答えができる。	(復習)簡単な挨拶をを繰り返し音読する。 (予習)文字編8課の単語を覚える。 テキストの本文を覚えてペアで発表の予習をする	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10	文字編 第8課 ・1, パッチムⅢ 2, 濃音化 3, 漢数詞を学ぶ。 ・「2人前を下さい」という漢数詞を使った簡単な会話が言えるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 小テスト（間違えた所を見直して提出する。） 発表	濃音を読むことができる。 「どうですか?」に対する答えが出来る。	(復習)簡単な挨拶をを繰り返し音読する。 (予習)文字編8課のパッチム、漢数字を音読する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	文字編 第8課 ・1, パッチムⅢ 2, 濃音化 3, 漢数詞を学ぶ。 ・「2人前を下さい」という漢数詞を使った簡単な会話が言えるようになることを目的とする。 ・テキストの本文を発表 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 発表 発音練習 小テスト（間違えた所を見直して提出する。）	濃音を読むことができる。 「どうですか?」に対する答えが出来る。	(復習)簡単な挨拶をを繰り返し音読する。 (予習)アイドルの歌の歌詞を読めるようにする 文法編1課の単語を覚える。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性
12	発表 アイドルの歌の歌詞を韓国語で発表 ・質疑応答にてフィードバックする	講義 演習 小テスト（間違えた所を見直して提出する。）	歌を韓国語で発表できる。	(復習)歌詞に出る単語と表現を暗記する。 (予習) 文法編1課の単語を音読する。	90	主体性 実行力 計画力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	文法編 第1課 私の名前は天野ひかりです。 趣味を言うことができるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする	講義 演習 発表 小テスト（間違えた所を見直して提出する。）	趣味を言うことが出来る。	(復習)文法事項を復習する。 (予習)文法編2課の単語を覚える。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	文法編 第2課 これはすき焼きですか? ①「～ですか」 ②「～ではありません」 ③「～も」を学ぶ。 名詞の疑問詞を使って質問したり、相手の質問に否定形で返事できるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 小テスト（間違えた所を見直して提出する）	名詞の疑問詞を使って質問することができる。 否定形を言える。	(復習)文法事項を復習する。 (予習) 3課の単語を覚える。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
15	文法編 第3課 ここは昌徳宮です。 ①「～が」 ②「～は何ですか?」 ③「～と」を学ぶ。 「～何ですか?」に対する質問に返事できるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 発表の練習	自己紹介が出来る。	(復習)自己紹介の発表に備えて練習する。	90	主体性 計画力 創造力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力